

本年六月に第三回町民世論調査を実施し、このほど結果がまとまりましたので前号と今号の広報で御報告します。

この調査は町政および町民生活に関係する事柄について町民の意識と関心、要望などを測定し、町政の諸施策と進展の参考にするためのものです。御協力をいただきましたかたがたに厚く御礼申し上げます。

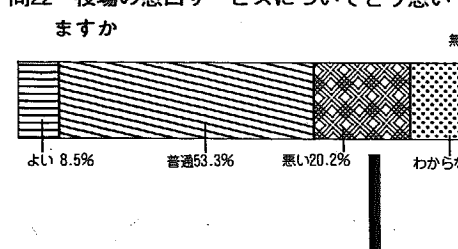
ただ、残念なことには回答率が四八・四％と低かったこととあります。このことはたとえ設置間十八のスポーツ施設の利用についての回答に関係します。

もっとも回答率とスポーツ施設の利用を比較するのは当を得てないと思いますが、その理由を知ることができません。しかしわたしは見方判断の善悪分岐点のときは善とすることに

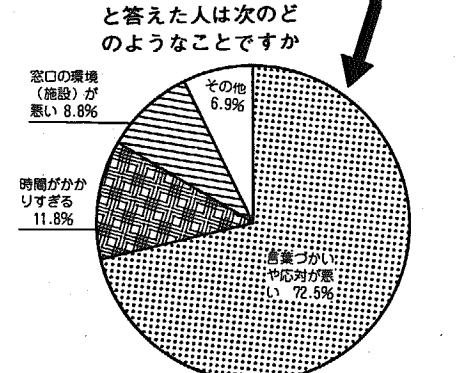
逆にはスポーツしない人も半分いるわけですがこの理由は暇がないが断然トップで二十代六一％、三十代七〇％、四十代五〇％、五十代四七％、六十歳以上一七％となっています。気がなるのは「健康を害している」が二〇％もあることで五十代では二一％、六十歳以上では四一％にもなっています。

さて本町の施設利用の状況というところ、七割近い人が一回も利用したことがないと答えており、総合体育館ができて四年以上経過していることを考えると利用者

問22 役場の窓口サービスについてどう思いますか



問22-1 問22の質問で悪いと答えた人は次のどのようなことですか



窓口サービスは悪いが二〇％

役場の窓口サービスは「普通」と答えた人が可半数を占めたが、「悪い」が二〇％もあり憂慮される。職員の資質の向上や窓口環境の整備を図らねばならない。

年齢別、地区別では若年層、北部に「悪い」と思われるかたがやや多い。

謙虚に受けとめ 町政に生かしたい

町長 浅妻次一郎

問19 あなたは町政の動きを知っていますか

問19-1 問19の質問でaあるいはbと答えた人に伺います。主に何から知識を得ていますか

問21 「広報くろさき」について伺います

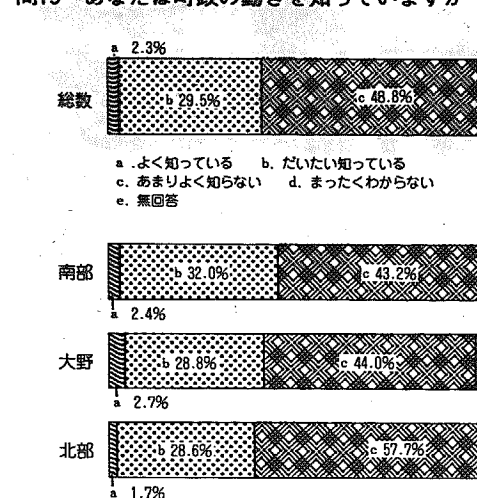
知られていない町政

町政を「あまりよく知らない」と「まったくわからない」を合わせたと六七％にもなる。北部の方が若干南部よりも高いがそれはあまり問題ではなく、やはり七割近い人が町政を知らないというところこそ問題であろう。

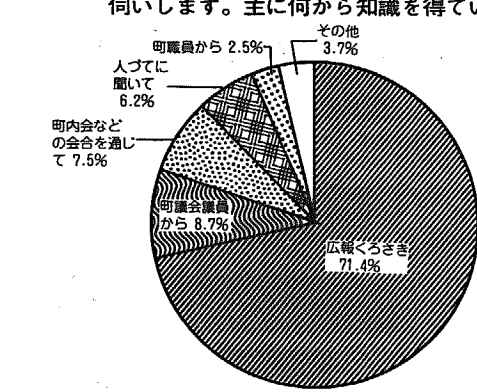
問二十では広聴活動の方法について住民のかたの意見を伺った。役場に気軽に意見を述べることのできる窓口をつくる「が」年齢、地域を問わずトップである。しかし現在役場に「広聴を専門に担当する課はない。」

知っていますか 町政

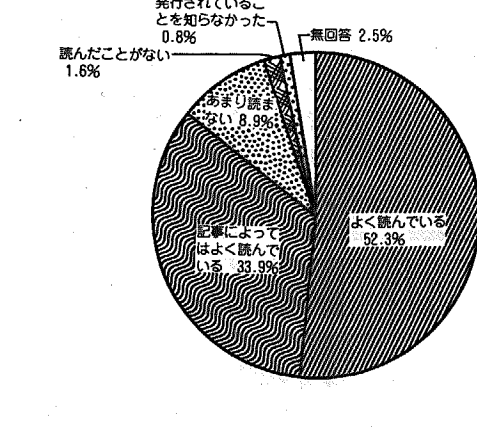
問19 あなたは町政の動きを知っていますか



問19-1 問19の質問でaあるいはbと答えた人に伺います。主に何から知識を得ていますか



問21 「広報くろさき」について伺います



まだ少ない 体育施設利用者

スポーツしている人は四人に一人。これからやりたい人も四人に一人。二人に一人はスポーツをやったり、したいなあと思っているようです。確実にスポーツやレクリエーションが普及してきているといえそうです。

逆にはスポーツしない人も半分いるわけですがこの理由は暇がないが断然トップで二十代六一％、三十代七〇％、四十代五〇％、五十代四七％、六十歳以上一七％となっています。

問19-1 問19の質問でaあるいはbと答えた人に伺います。主に何から知識を得ていますか

問20 「町民の声」が行政に反映されることは最も大切なことです。その方法として次のようなことが考えられますが、あなたならどんな方法が良いと思いますか (2つ選ぶ)

